

予算特別委員会資料

令和2年度予算説明書

環境局

目 次

1	令和2年度環境局予算編成方針	1
2	令和2年度における主要施策	2
3	予算第1号議案 令和2年度神戸市一般会計予算（環境局所管分）	
	6
(1)	歳入歳出予算一覧表	6
(2)	歳入予算の説明	8
(3)	歳出予算の説明	12
(4)	債務負担行為	17
4	参 考	18
	当初予算額の推移（歳出）	

1 令和2年度環境局予算編成方針

～「自然と太陽のめぐみを未来につなぐまち・神戸」の実現に向けて～

令和元年8月の前線に伴う大雨や台風15号及び19号に象徴される自然災害の激甚化・頻発化や記録的な酷暑など、地球温暖化による気候変動の影響の拡大が懸念されており、それらに対応するための緩和策・適応策の推進が求められている。

令和元年6月に大阪で開催されたG20大阪サミットでは、海洋汚染の原因となっているプラスチックごみについて、新たな汚染を2050年までにゼロにすることを目指す「大阪ブルー・オーシャン・ビジョン」が採択されるとともに、平成27年に第21回気候変動枠組条約締約国会議（COP21）で採択された気候変動抑制に関する多国間合意であるパリ協定の完全な履行が確認されるなど、環境問題に対する取り組みが世界レベルで進められており、社会は大きな転換期を迎えている。

このような中、本市は、全国に先駆けた昭和47年の「人間環境都市宣言」以来、環境問題を市政の重点施策のひとつとして取り組んでおり、地球温暖化対策をはじめとする持続可能な社会の実現に向け、多様なエネルギーの活用や省エネルギーの推進、ごみの減量や資源化、神戸の豊かな自然環境や健全で快適な都市環境の保全などに取り組んできた。

令和2年度は、人口減少・超高齢社会の進展やライフスタイルの多様化、在住外国人の増加やICT技術の進化など時代の変化に対応しつつ、市民・事業者・行政などすべての主体の協働と参画をさらに進め、「自然と太陽のめぐみを未来につなぐまち・神戸」として、「二酸化炭素の排出が少ないくらしと社会」、「資源を有効活用し、ごみができるだけ発生しないくらしと社会」、「生物が多様で豊かなくらしと社会」、「安全・安心で快適な生活環境のあるくらしと社会」の実現に取り組んでいく。

そして、これらの取り組みの積み重ねにより、環境問題の解決に先導的な役割を果たしつつ、選ばれる都市の実現に取り組んでいく。

2 令和2年度における主要施策

(1) 再生可能エネルギーの導入促進など地球温暖化防止施策の推進

○みんなで進めるエコなまちづくり事業 16,491千円

マイボトルの利用や宅配便ロッカーの利用等のエコアクションを実践していただいた市民に対して、スマートフォンアプリ「イイことぐるぐる」のポイントを活用することにより、市民の環境行動をさらに促進する。

○災害拠点への再生可能エネルギー導入促進事業 3,000千円

災害時に非常用電源として活用可能な再生可能エネルギーの普及を促進し、温室効果ガスの削減および地域防災力の強化を図るため、福祉避難所に指定されている民間福祉施設が、太陽光発電と蓄電池を組み合わせた自立分散型エネルギー設備を導入する場合に、導入経費の一部に対する補助を行う（上限300万円）。

○家庭用蓄電池普及事業 15,000千円

固定価格買取制度（FIT制度）の買取期間（10年間）が順次終了していることから、売電から自家消費への切り替えを促し、太陽光発電システムの継続利用と普及促進を図るため、住宅用太陽光発電システムと接続する家庭用蓄電池を導入する場合に、導入経費の一部に対する補助を行う（1kWhにつき2万円、太陽光発電を新設する場合は上限10万円、太陽光発電が既に設置されている場合は上限5万円）。

○次世代自動車普及促進事業 8,422千円

燃料電池自動車（FCV）など、次世代自動車の普及を促進するため、令和2年度から、災害による停電時に電動自動車（燃料電池自動車や電気自動車等）から天井照明等への外部給電（神戸モデル）を行うための施設改修費等に対する補助を新設する。また、民間事業者に対し、県と協調して導入経費の一部に対する補助を行う。

○家庭用燃料電池（エネファーム）普及事業 39,200千円

都市ガス等から取り出した水素と空気中の酸素を使って発電し、発生した熱を給湯に有効利用することでエネルギーの使用量を大幅に削減する家庭用燃料電池（エネファーム）について、導入経費の一部に対する補助を行う（上限3万円）。

(2) ごみ出しの取り組みの推進 185,940 千円

人口減少・超高齢社会の進展やライフスタイルの多様化、国の法令等、時代の変化に対応した持続可能なごみ出しの取り組みを推進する。

平成 30 年度から順次具体化しており、令和 2 年度以降も着実に取り組みを進めていく。

○高齢者・障がい者への支援

令和 2 年度は、ひまわり収集について要件を緩和し、事業者との連携による見守りを含めた公助によるごみ出し支援を拡大する。また、生活支援サービスを提供する事業者等の紹介や事業者の存在しない地域でのごみ出し支援の仕組みづくりの検討等、共助によるごみ出し支援について取り組みを進めていく。

(緩和後の要件)

高齢者 : 65 歳以上のひとり暮らしで、要介護 1 以上の者

障がい者 : 障がいのあるひとり暮らしで、障害支援区分 1 以上の者

その他 : 要件を満たさないが、要支援認定者等で必要と認める者

○カセットボンベ・スプレー缶

全国的にカセットボンベ・スプレー缶の穴あけ時の発火事故が後を絶たないことから、市民の安全確保のため、令和 2 年度より、穴をあけない方法へルールを変更し、中身を全て使い切った上で、月 2 回、クリーンステーションへ排出できるようにする。

また少量のカセットボンベ・スプレー缶を出しやすくするため、指定袋以外の中身の見える袋での排出方法に変更する。

○水銀廃製品

水銀の適正処理のため、令和 2 年度より、蛍光管の買い替え時に排出できるよう、家電量販店やホームセンター、電気店等の蛍光管販売店での拠点回収を開始する。

また、水銀含有量の多い水銀体温計、温度計、血圧計については、神戸市薬剤師会会員薬局等での拠点回収を引き続き実施する。

○ガラスびん

ガラスびんの収集のあり方を検討するにあたり、現在の排出量・排出状況を把握するための調査や排出ルール変更についての市民意見の聴取を行い、課題解決に繋がる方策を検討する。

○外国人留学生と日本人学生との協働による国際まち美化事業

入国間もない外国人留学生等へごみ出しルール周知を図るため、外国人留学生と日本人学生が協働し、課題のある地域のクリーンステーションでの声かけ、清掃活動等を行う。

日本人学生や地域住民との交流や相互理解を促進するとともに、外国人コミュニティの SNS 等を活用した情報発信により、ごみ出しルールの浸透を目指す。

○事業系一般廃棄物の排出ルールの変更

事業系から出るカセットボンベ・スプレー缶についても、令和2年度より、中身を全て使い切った上で、穴をあけずに専用の指定袋で排出するようルールを変更する。また蛍光灯等水銀使用製品については、これまで少量であれば一般廃棄物として取り扱ってきたが、令和2年度より、全て産業廃棄物として取り扱う。

(3) プラスチックごみ問題の解決に向けた取り組み 5,869千円

世界的な問題となっているプラスチックごみ問題の解決に向けて、簡易包装の選択、マイバッグの利用によるレジ袋の削減、マイボトルの利用促進などプラスチックごみ削減の取り組みを行う。さらに、令和2年7月から予定されているレジ袋有料化義務化については、事業者と連携して市民に向けた普及・啓発を重点的に実施していく。

また、大規模なクリーン作戦において、バイオマスプラスチック素材を用いたクリーン作戦専用ごみ袋の導入などを通して啓発を図っていく。

(4) 「KOBÉ ストップ the 食品ロス」運動 7,534千円

平成30年5月に有識者会議によってまとめられた「食品ロス削減に向けたアクションメニュー」を基に、市民や民間事業者、NPOと連携して食品ロス削減に取り組む。

また、民間事業者と連携し、小売店舗等においてフードドライブ等を活用した啓発キャンペーンの実施やワークショップの開催、食品ロス削減協力店制度の拡大を推進する。

(5) 資源集団回収活動の支援 92,904千円

市民・地域団体主体のリサイクル活動の促進を図るため、古紙などの資源集団回収を実施している約2,800団体に対する助成を引き続き行うとともに、資源集団回収への出しやすさの改善のため、常設保管庫の設置助成を継続して行う（上限20万円）。

また、助成金のインセンティブによる拠点回収方式から各戸回収方式への誘導の実施や、資源集団回収未実施地域への回収の働きかけ、雑がみの排出促進のための「雑がみ袋」の配布等を行い、燃えるごみの減量と回収量の増加を図る。

(6) 事業系ごみの排出量の削減促進 1,063千円

事業系ごみ排出量の削減や資源化を促進するため、大規模事業所への立ち入り調査を強化するとともに、食品ロスや紙ごみ等の減量化に向けた助言・指導を徹底する。

また、大規模事業所をはじめとした民間事業者の排出実態を具体的に把握するとともに、ごみ削減に取り組む関連事業者との協働の強化など、真に実効性のある施策を検討・構築し、減量・資源化の拡大に向けたさらなる取り組みを推進する。

(7) 西クリーンセンター延命化事業 1,429,970千円

稼働後25年が経過する西クリーンセンターについて、通常25年間程度の稼働期間を15年間延長して約40年の稼働を目指す長寿命化計画に基づいて、焼却施設や焼却ガス冷却設備、排ガス処理設備等を部分更新する延命化工事を行う（平成30年～令和3年）。

(8) 生物多様性保全活動の推進 54,989 千円

「神戸市生物多様性の保全に関する条例」に基づき、希少野生動植物種の保全、外来種による生態系等に係る被害の防止など、自然共生社会の実現に向けた施策を推進する。

令和2年度は、不耕作地や放置竹林の管理・活用などの農業政策と環境政策を融合させた施策やニホンイシガメの保全に向けた調査等にも取り組み、市民等による生物多様性の保全活動の活性化に向けた施策を推進する。

また、生態系や農作物被害、人身被害が発生するおそれがあるニホンジカについて、効果的・効率的な進入・定着防止策を検討するため、ICT機器を活用したより詳細な生息状況調査を行うとともに、近年都市部でも目撃されているアライグマについても、都市部における捕獲体制の強化に向けた生息調査等を行う。

(9) 太陽光発電施設の適正な設置および維持管理の確保 100 千円

「神戸市太陽光発電施設の適正な設置及び維持管理に関する条例」に基づき、設置を検討している事業者に対して、許可申請又は届出を義務付け、施設基準の適合性等を審査するとともに、既に設置している事業者に対しては、維持管理状況および撤去費用の積立状況等の定期報告を義務付け、施設の安全性・信頼性を高める。

さらに、環境アセスメントの実施が義務付けられる大規模な太陽光発電施設については、事業終了後の施設の放置や、森林伐採による生態系への影響等が懸念されることから、撤去費用の事前積み立てや、残置森林の大幅な確保を義務付けるために、条例の改正を検討する。

(10) 不法投棄および無許可の土砂搬入の防止 34,488 千円

土砂埋立行為について、不適正な処理による災害の発生を未然に防止し、生活及び自然環境の保全を更に強化するため、新たに市独自の条例の制定を検討する。特に、市民生活に影響を及ぼす可能性が高い大規模な土砂埋立行為などに対する規制を強化する。

また、不法投棄を防止するため、引き続きヘリコプターやドローンを活用した上空監視や展開調査を実施するとともに、令和2年度は不法投棄が多く発生する地域等において、新たに可搬式の不法投棄防止カメラを設置し監視を強化する。

(11) 合併処理浄化槽の整備 15,925 千円

生活排水処理基本計画に基づき、市街化調整区域において、公共下水道又は農業集落排水処理施設の整備が困難な区域を対象に、生活排水処理に資する50人槽以下の合併処理浄化槽整備費の一部を補助することで、生活環境の保全を図る。

また、六甲山・摩耶山の活性化及び生活環境の保全のため、令和2年度より、中・大型の合併処理浄化槽に対する補助制度を拡充する。

3 予算第1号議案 令和2年度神戸市一般会計予算（環境局所管分）

(1) 歳入歳出予算一覧表

(単位：千円)

歳		入
款	項	金額
17	使用料及手数料	3,503,365
	1 使用料	22,103
	2 手数料	3,481,262
18	国庫支出金	506,010
	2 補助金	503,814
	3 委託金	2,196
19	県支出金	40,708
	2 補助金	3,438
	3 委託金	37,270
20	財産収入	29,981
	1 財産運用収入	27,417
	2 財産売却収入	2,386
	3 基金収入	178
21	寄附金	1,120
	1 寄附金	1,120
22	繰入金	2,745
	2 基金繰入金	2,745
24	諸収入	2,838,276
	7 雑入	2,838,276
25	市債	2,072,900
	1 市債	2,072,900
合計		8,995,105

(単位：千円)

歳		出
款	項	金額
6 環 境 費		22,427,644
	1 環 境 総 務 費	11,415,159
	2 環 境 保 全 費	358,815
	3 廃 棄 物 処 理 費	7,334,732
	4 環 境 施 設 整 備 費	3,318,938
合 計		22,427,644

(2) 歳入予算の説明

(単位：千円)

款 項 目 節	2 年 度	元 年 度	比 較	説 明
17 使用料及手数料	3,503,365	3,365,787	137,578	
1 使 用 料	22,103	22,770	△ 667	
5 環 境 使 用 料	22,103	22,770	△ 667	
1 環 境 施 設	22,103	22,770	△ 667	建物使用料等
2 手 数 料	3,481,262	3,343,017	138,245	
1 証 紙 収 入	6,860	12,826	△ 5,966	
1 証 紙 収 入	6,860	12,826	△ 5,966	廃棄物処理業許可申請 手数料等
5 環 境 手 数 料	3,474,402	3,330,191	144,211	
1 廃 棄 物 処 理	3,474,402	3,330,191	144,211	クリーンセンター直接搬入手数料 269,932 事業系指定袋処理手数料 2,495,837 埋立処分地搬入手数料 76,790 破碎施設搬入手数料 72,361 資源物搬入手数料 251 事業系し尿搬入手数料 3,050 犬猫等死体処理手数料 11,300 公共土砂搬入手数料 324,000 家庭系大型ごみ処理手数料 220,881
18 国 庫 支 出 金	506,010	486,036	19,974	
2 補 助 金	503,814	483,846	19,968	
1 総 務 費 補 助	-	1,819	△ 1,819	
5 地 方 創 生 推 進 交 付 金	-	1,819	△ 1,819	補助率1/2

(単位：千円)

款 項 目 節		2 年 度	元 年 度	比 較	説 明
	4 環 境 費 補 助	503,814	482,027	21,787	
	1 循 環 型 社 会 形 成 推 進 交 付 金	1,471	1,830	△ 359	補助率1/3
	2 二 酸 化 炭 素 排 出 抑 制 対 策 事 業 費 補 助	502,343	480,197	22,146	補助率3/4又は1/2
	3 委 託 金	2,196	2,190	6	
	3 其 他 委 託 金	2,196	2,190	6	
	4 公 害 対 策 委 託 金	2,196	2,190	6	化学物質環境汚染実態調査
19	県 支 出 金	40,708	43,103	△ 2,395	
	2 補 助 金	3,438	5,103	△ 1,665	
	12 其 他 補 助	3,438	5,103	△ 1,665	
	2 低 公 害 車 導 入 事 業 費 補 助	3,438	5,103	△ 1,665	補助率1/2
	3 委 託 金	37,270	38,000	△ 730	
	4 其 他 委 託 金	37,270	38,000	△ 730	
	1 河 川 美 化 業 務 委 託 金	37,270	38,000	△ 730	県管理河川美化業務委託金
20	財 産 収 入	29,981	44,220	△ 14,239	
	1 財 産 運 用 収 入	27,417	28,321	△ 904	
	1 貸 地 料	24,829	25,325	△ 496	
	3 一 般 土 地	24,829	25,325	△ 496	埋立処分地貸地料 自動販売機設置貸地料
	2 貸 家 料	2,588	2,996	△ 408	
	7 一 般 建 物	2,588	2,996	△ 408	自動販売機設置貸家料

(単位：千円)

款 項 目 節	2 年 度	元 年 度	比 較	説 明
2 財 産 売 払 収 入	2,386	15,696	△ 13,310	
3 物 品 売 却 代	2,386	15,696	△ 13,310	
2 環 境 局	2,386	15,696	△ 13,310	不用物品売却代
3 基 金 収 入	178	203	△ 25	
1 基 金 収 入	178	203	△ 25	
8 環 境 事 業 基 金	178	203	△ 25	預金利子等
21 寄 附 金	1,120	1,120	-	
1 寄 附 金	1,120	1,120	-	
2 其 他 寄 附	1,120	1,120	-	
8 環 境 局	1,120	1,120	-	
22 繰 入 金	2,745	4,770	△ 2,025	
2 基 金 繰 入 金	2,745	4,770	△ 2,025	
1 基 金 繰 入 金	2,745	4,770	△ 2,025	
6 環 境 事 業 基 金 繰 入 金	2,745	4,770	△ 2,025	
24 諸 収 入	2,838,276	2,902,641	△ 64,365	
7 雑 収 入	2,838,276	2,902,641	△ 64,365	
2 延 滞 金 加 算 金 及 過 料	1,200	1,200	-	
4 環 境 局 過 料	1,200	1,200	-	

(単位：千円)

款 項 目 節		2 年 度	元 年 度	比 較	説 明
	4 弁 償 金	1,949	2,859	△ 910	
	2 自 動 車 事 故	1,000	1,000	-	
	3 環 境 局 弁 償 金	949	1,859	△ 910	
	5 償 還 金	123,571	127,212	△ 3,641	
	20 環 境 局	123,571	127,212	△ 3,641	
	9 雑 入	2,711,556	2,771,370	△ 59,814	
	10 環 境 局	2,711,556	2,771,370	△ 59,814	クリーンセンター電気売却 1,793,984 事業系一般廃棄物 指定袋売却 430,423 資源リサイクルセンター缶売却 369,675 その他 117,474
25	市 債	2,072,900	2,147,000	△ 74,100	
1	市 債	2,072,900	2,147,000	△ 74,100	
	3 環 境 債	2,004,000	2,147,000	△ 143,000	
	1 埋 立 処 分 地 建 設 事 業 公 債	654,000	272,000	382,000	布施畑環境センター整備等
	2 収 集 車 両 整 備 事 業 公 債	166,000	180,000	△ 14,000	ごみ収集車両更新
	3 環 境 工 場 整 備 事 業 公 債	1,112,000	1,539,000	△ 427,000	クリーンセンター 設備改修等
	4 事 業 所 等 整 備 事 業 公 債	72,000	156,000	△ 84,000	事業所改修等
	11 災 害 復 旧 債	68,900	-	68,900	
	1 環 境 施 設 災 害 復 旧 事 業 公 債	68,900	-	68,900	大阪湾広域臨海センター 災害復旧工事に係る負担金
	合 計	8,995,105	8,994,677	428	

(3) 歳出予算の説明

(単位：千円)

款 項 目	2 年 度	元 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳			
				国 県 支 出 金	市 債	そ の 他 特 定 財 源	一 般 財 源
6 環 境 費	22,427,644	22,400,312	27,332	546,718	2,072,900	6,375,487	13,432,539
1 環 境 総 務 費	11,415,159	10,621,199	793,960	37,270	-	2,978,211	8,399,678
1 職 員 費	9,563,411	9,431,401	132,010	-	-	-	9,563,411
2 環 境 総 務 費	1,851,748	1,189,798	661,950	37,270	-	2,978,211	△ 1,163,733
2 環 境 保 全 費	358,815	452,576	△ 93,761	9,546	-	30,403	318,866
1 環 境 保 全 費	358,815	452,576	△ 93,761	9,546	-	30,403	318,866
3 廃 棄 物 処 理 費	7,334,732	7,939,465	△ 604,733	-	-	3,041,514	4,293,218
1 ご み 処 理 費	6,355,346	6,982,580	△ 627,234	-	-	2,627,256	3,728,090
2 リ サ イ ク ル 推 進 費	851,881	778,208	73,673	-	-	408,158	443,723
3 し 尿 処 理 費	127,505	104,138	23,367	-	-	6,100	121,405
4 汚 泥 処 理 費	-	74,539	△ 74,539	-	-	-	-
4 環 境 施 設 整 備 費	3,318,938	3,387,072	△ 68,134	499,902	2,072,900	325,359	420,777
1 埋 立 処 分 地 整 備 費	1,229,290	721,205	508,085	-	722,900	324,000	182,390
2 処 理 施 設 整 備 費	1,760,854	2,202,850	△ 441,996	499,902	1,112,000	-	148,952
3 車 両 整 備 費	221,692	245,499	△ 23,807	-	166,000	-	55,692
4 事 業 所 等 整 備 費	107,102	217,518	△ 110,416	-	72,000	1,359	33,743
合 計	22,427,644	22,400,312	27,332	546,718	2,072,900	6,375,487	13,432,539

(款) 6 環境費 22,427,644 千円

(項) 1 環境総務費 11,415,159 千円

(目) 1 職員費 9,563,411 千円

職員の人件費で、その内容は次のとおりである。

1 環境職員費		9,184,588 千円
(1) 給料	4,443,513 千円	
(2) 職員手当等	3,069,251 千円	
① 扶養手当	190,984 千円	
② 地域手当	560,769 千円	
③ 特殊勤務手当	19,684 千円	
④ 期末・勤勉手当	1,975,637 千円	
⑤ 通勤手当	154,930 千円	
⑥ 住居手当	65,739 千円	
⑦ 其他手当	45,321 千円	
⑧ 児童手当	56,187 千円	
(3) 共済費	1,671,824 千円	
2 会計年度任用職員費		372,664 千円
3 委員報酬費		6,159 千円

(目) 2 環境総務費 1,851,748 千円

環境施策の総合的推進、または廃棄物の適正処理及び減量・資源化等を推進するための経費並びに一般管理に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 環境施策の総合的推進		36,426 千円
(1) みんなで進めるエコなまちづくり事業	16,491 千円	
(2) 災害拠点への再生可能エネルギー導入促進	3,000 千円	
(3) エコタウンまちづくりの推進等	16,935 千円	
2 一般廃棄物の減量・資源化施策		590,799 千円
(1) ごみ出しの取り組みの推進	151,675 千円	
(2) 「KOBE ストップ the 食品ロス」運動	7,534 千円	
(3) ごみに関する市民啓発(2Rの推進等)	7,151 千円	
(4) 事業系一般廃棄物の3区分の徹底	424,439 千円	
3 まちの美化対策		134,844 千円
(1) 路上喫煙対策	44,510 千円	
(2) 居住環境対策	2,399 千円	
(3) 市民の美化活動の支援	8,591 千円	
(4) 市民トイレ制度	4,805 千円	
(5) 河川美化	74,539 千円	

4 不法投棄対策及び産業廃棄物対策		61,222 千円
(1) 不法投棄対策	34,488 千円	
(2) 産業廃棄物対策	26,734 千円	
5 環境施設の維持補修費		52,191 千円
6 事業所等の管理費、事務費等		976,266 千円
(項) 2 環境保全費	358,815 千円	

(目) 1 環境保全費 358,815 千円

環境保全施策に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1 環境保全施策の総合的推進		120,011 千円
(1) 家庭用燃料電池(エネファーム)普及事業	39,200 千円	
(2) 家庭用蓄電池普及事業	15,000 千円	
(3) 神戸市地球温暖化防止実行計画の推進	7,910 千円	
(4) 太陽光発電施設の適正な設置および維持管理の確保	100 千円	
(5) 異常高温対策	1,500 千円	
(6) 生物多様性保全活動の推進	54,989 千円	
(7) 地球環境市民会議の運営	414 千円	
(8) 環境保全審議会の運営	898 千円	
2 健全で快適な都市環境の創造		211,080 千円
(1) 環境管理対策の総合的推進	13,974 千円	
(2) 大気環境対策	22,487 千円	
(3) 水環境対策	46,250 千円	
(4) 土壌汚染対策	496 千円	
(5) 化学物質対策	2,196 千円	
(6) アスベスト対策	5,615 千円	
(7) 合併処理浄化槽整備促進事業	15,925 千円	
(8) 環境監視体制の整備	101,630 千円	
(9) 環境影響評価の推進	2,507 千円	
3 自動車環境対策の推進		13,300 千円
(1) 自動車環境対策の推進	4,878 千円	
(2) 次世代自動車普及促進事業	8,422 千円	
4 環境教育の充実		14,424 千円
(1) 学校教育との連携	3,584 千円	
(2) 環境学習の機会の提供	690 千円	
(3) 人材育成と協働の推進	10,150 千円	

(項) 3 廃棄物処理費

7,334,732 千円

(目) 1 ごみ処理費

6,355,346 千円

ごみの収集・処理等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1	収集運搬費		2,194,397 千円
	(1) 収集運搬に要する経費	1,973,341 千円	
	(2) 収集車両の維持管理費	221,056 千円	
2	破碎処理費		544,692 千円
3	焼却処理費		1,849,417 千円
4	埋立処分費		1,221,690 千円
5	作業管理費		82,816 千円
6	排出・分別ルールの徹底		449,521 千円
	(1) 分別収集・ルール徹底等に要する経費	46,606 千円	
	(2) 大型ごみの申告有料収集	387,515 千円	
	(3) 資源ごみの持ち去り対策	15,400 千円	
7	こうべ環境未来館の運営		12,813 千円

(目) 2 リサイクル推進費

851,881 千円

リサイクルの推進に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1	容器包装プラスチックの分別収集		311,408 千円
2	資源リサイクルセンターの運営		374,771 千円
3	資源集団回収活動の支援		92,904 千円
4	ガラスカレットの資源化促進		34,265 千円
5	リサイクル工房の運営		16,295 千円
6	小型家電リサイクル事業		1,403 千円
7	プラスチックごみ問題の解決に向けた取り組み		5,369 千円
8	焼却灰リサイクル事業		13,142 千円
9	家電リサイクルの費用等		2,324 千円

(目) 3 し尿処理費

127,505 千円

し尿の収集・処理に要する経費で、その内容は次のとおりである。

1	収集運搬費		61,234 千円
2	作業管理費		66,271 千円

(項) 4 環境施設整備費 3,318,938 千円

(目) 1 埋立処分地整備費 1,229,290 千円

埋立処分地の整備等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|-----------------------|--------------|
| 1 埋立処分地の整備・設備の改修等 | 1,110,985 千円 |
| 2 大阪湾圏域広域処理場整備事業の建設委託 | 118,305 千円 |

(目) 2 処理施設整備費 1,760,854 千円

既設クリーンセンター等の整備に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|------------------|--------------|
| 1 西クリーンセンター延命化事業 | 1,429,970 千円 |
| 2 クリーンセンターの設備改修等 | 330,884 千円 |

(目) 3 車両整備費 221,692 千円

収集車両等の整備に要する経費である。

(目) 4 事業所等整備費 107,102 千円

環境事業所等の整備等に要する経費で、その内容は次のとおりである。

- | | |
|---------------|-----------|
| 1 既設事業所等の設備改修 | 98,532 千円 |
| 2 急速充電設備の維持管理 | 8,570 千円 |

(4) 債務負担行為

事 項 名	期 間	限 度 額
1 事業系一般廃棄物指定袋作成	令和2～3年度	60,000 千円
2 カセットボンベ・スプレー缶処理	令和2～6年度	365,000 千円
3 資源リサイクルセンター運営	令和2～3年度	297,000 千円
4 荇藻島クリーンセンター改修	令和2～3年度	55,000 千円
5 落合クリーンセンター改修	令和2～3年度	29,000 千円
6 東 灘 事 業 所 改 修	令和2～3年度	28,000 千円
7 西 事 業 所 改 修	令和2～3年度	33,000 千円

1 事業系一般廃棄物指定袋作成

事業系一般廃棄物の分別徹底と減量・資源化促進のため、指定袋の作成を行う。

2 カセットボンベ・スプレー缶処理

穴あけがされていないカセットボンベ・スプレー缶を安全・適正に処理するため、専用処理機を導入した事業者へ処理を委託する。

3 資源リサイクルセンター運営

収集した資源物の選別・圧縮を行うため、資源リサイクルセンターの管理運営及び施設内での選別を行う。

4 荇藻島クリーンセンター改修

荇藻島クリーンセンターの老朽化に伴う施設改修を行う。

5 落合クリーンセンター改修

落合クリーンセンターの老朽化に伴う施設改修を行う。

6 東灘事業所改修

東灘事業所の老朽化に伴う施設改修を行う。

7 西事業所改修

西事業所の老朽化に伴う施設改修を行う。

4 参 考

当初予算額の推移（歳出）

（単位：千円）

款 項 目	平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	金額	前年比 (%)								
6 環 境 費	29,994,438	△ 6.2	21,422,209	△ 28.6	21,414,073	△ 0.0	22,400,312	4.6	22,427,644	0.1
1 環 境 総 務 費	11,638,238	△ 3.8	11,236,052	△ 3.5	11,445,123	1.9	10,621,199	△ 7.2	11,415,159	7.5
1 職 員 費	10,312,263	△ 3.2	9,991,831	△ 3.1	10,139,638	1.5	9,431,401	△ 7.0	9,563,411	1.4
2 環 境 総 務 費	1,325,975	△ 8.1	1,244,221	△ 6.2	1,305,485	4.9	1,189,798	△ 8.9	1,851,748	55.6
2 環 境 保 全 費	357,812	△ 36.7	339,228	△ 5.2	375,013	10.5	452,576	20.7	358,815	△ 20.7
1 環 境 保 全 費	357,812	△ 36.7	339,228	△ 5.2	375,013	10.5	452,576	20.7	358,815	△ 20.7
3 廃 棄 物 処 理 費	7,217,817	△ 0.9	7,598,593	5.3	7,812,879	2.8	7,939,465	1.6	7,334,732	△ 7.6
1 ご み 処 理 費	6,026,453	△ 0.0	6,573,489	9.1	6,838,087	4.0	6,982,580	2.1	6,355,346	△ 9.0
2 リ サ イ ク ル 推 進 費	942,907	△ 4.6	836,091	△ 11.3	807,226	△ 3.5	778,208	△ 3.6	851,881	9.5
3 し 尿 処 理 費	142,373	16.3	112,324	△ 21.1	93,027	△ 17.2	104,138	11.9	127,505	22.4
4 汚 泥 処 理 費	106,084	△ 26.6	76,689	△ 27.7	74,539	△ 2.8	74,539	0.0	-	皆減
4 環 境 施 設 整 備 費	10,780,571	△ 10.5	2,248,336	△ 79.1	1,781,058	△ 20.8	3,387,072	90.2	3,318,938	△ 2.0
1 埋 立 処 分 地 費 整 備 費	346,911	△ 3.5	607,743	75.2	657,925	8.3	721,205	9.6	1,229,290	70.4
2 処 理 施 設 整 備 費	1,431,758	91.5	1,312,485	△ 8.3	950,061	△ 27.6	2,202,850	131.9	1,760,854	△ 20.1
3 車 両 整 備 費	372,510	33.4	79,198	△ 78.7	64,502	△ 18.6	245,499	280.6	221,692	△ 9.7
4 事 業 所 等 整 備 費	142,785	38.9	248,910	74.3	108,570	△ 56.4	217,518	100.3	107,102	△ 50.8
5 ク リ ー ン セ ン タ ー 建 設 費	8,486,607	△ 19.6	-	皆減	-	-	-	-	-	-
合 計	29,994,438	△ 6.2	21,422,209	△ 28.6	21,414,073	△ 0.0	22,400,312	4.6	22,427,644	0.1